



日々新聞  
第九号

大坂府下日本橋甲子田元  
跡取りあり名古町の古丸  
よて星霜をなるとかに経て今百六才の  
藝を伝ふ此体八取重とる節分の豆く  
敷一万夫勝て達者ある古來稀ある喜の字  
采の字を後ふし只三浦の大助とや、笑友お若ハ  
勝とよき長壽あるを 府聴(おき)召ま若干  
賞賃を給マレ  
何人の口まらみや  
命をとも百六才田元弥助どの命り珍らし人中大坂  
ふほ秘を死

信  
真  
信  
画  
第九号

